

地区委員日帰り研修

いざ！山梨県勝沼へ

2月9日（土）朝8時に新宿駅集合。いざ勝沼へ。参加者は、有馬会長以下18人。京王線改札口。「どうして？特急かいじ号・特急あずさ号でないの！」

今回はおまかせ旅。京王電車で高尾へ。センターの事務方が色々考えてのプラン。いざ出発。車内で皆さんと人間ウォッチング？をしていると「あっという間」に高尾駅に。京王線改札を出ると、これから先のJRの切符が、ここでは購入できない。JR高尾駅北口改札口へ。移動時でも皆「わいわいがやがやと子供の遠足」大騒ぎ。（改札横のパン屋さんの一言堂おすすめ！）

高尾発中央線各駅停車の旅が再スタート。小仏トンネルを過ぎると、進行方向左手に相模湖が見えてくる。外はまだ、先月の雪が残る景色。

車内のシートは、ほのかに暖かく、朝早かったせいもあり、あちらこちらで眠りに入る人も！私は、このような車窓での景色を最近見ていないので、外にくぎづけ。新大日影トンネルを抜けると、そこは、勝沼ぶどう郷駅。改札を出ると、正面に小さく見える丘の上に立つ建物が、目的地。駅前にはタクシーが何台も。「乗るの？」と聞いた。その一台の運転手さんに、集合写真のシャッターをお願いする。

喜んでシャッターを切っていただけたけど！終わると皆さんそそくさと歩きだして。あれ？乗らないの？という「運転手さんの顔」（´へ´）

ぶどう畑などを見ながら目的地へ到着。こちらにはお風呂・美術館・ワインカーヴなどがあり、早々に3組に分かれ、昼食前の自由時間を個々に過ごす。

お昼は、山梨産のポークステーキのコースと、フランスパンで、ワインを沢山いただき、ご満悦。数時間前に来た道を戻りますが、何人かは千鳥足で駅に。



駅近くに旧勝沼駅のホームが！このホーム、以前はスイッチバックの駅。鉄ちゃんのOさんの目が輝いた。近くには、その当時客車を引っ張っていた電気機関車EF（6418）が静態保存してある。

午後のスケジュールは、二つ先の笹子駅近くにある笹一酒造へ。ここでは、日曜日なので工場見学はできず、おみやげタイム。手にたくさんのお土産を持って帰途に。

皆さんも今度のゴールデンウィークには、各駅停車の列車の旅に出かけませんか！

地区委員 大森雄治



お食事の様子



ワインカーブ(貯蔵庫)



旧かつぬま駅の様子

荏原第四地区

小学生ドッジボール大会

6月9日（日）開催予定

みんなで力を合わせて、勝利を目指そう！

場所 荏原平塚学園アリーナ

時間 8時30分～

主催 青少年対策荏原第四地区委員会

桜特集



今年もきれいな桜が咲きました♪

今年は、桜の開花が例年よりも早く、お花見の準備を大慌てでされた方も大勢いらっしゃるのではないのでしょうか。パソコンに携帯電話、スマートフォンにデジカメと、ますます便利な世の中になっていますが、どんなに時代が変わっても、桜を愛でる心は、変わらないものですね。

今では、日本に住む外国の方にも、お花見を楽しむ習慣ができてつつあります。

桜を見て、美しいと感じる心は、世界共通ということでしょうか。

作 編集委員F

豆知識 花より団子？

色気より食い気。名を捨てて実をとる。

【出展 故事ことわざ辞典】

このような意味で親しまれている、ことわざ「花より団子」ですが、外国においても、同じような意味の、ことわざがあるのをご存知でしょうか。

Pudding before praise. (賞賛よりもブディング)

Better have meat than fine clothes. (美しい服よりも食べ物の方が良い)

・・・さて、あなたはどちらでしょうか？

醍醐の花見

昔から、お花見が大好きだった日本人。

戦国の動乱を生きた、豊臣秀吉も、その中のひとり。

◆だいがのはなみ【醍醐の花見】

1598年（慶長3年）3月15日、京都の醍醐寺三宝院で豊臣秀吉が催した花見の宴。秀吉は吉野など各地に花を見、三宝院にも何度か足を運んでいるが、このときの花見はとくに豪華で、この年8月に秀吉が病死したため、その最後の豪遊として有名である。

【出展 世界大百科事典 第2版の解説より】

記事を募集しています！

えばよん地域だよりでは、随時、記載する記事を募集しています。

町会や学校行事の紹介、投稿川柳など、普段えばよんだよりに載っている記事から、自分で考えた記事までOKです。どしどしご応募ください！

問い合わせ先 tel 3784-2000

〒142-0053 品川区中延5-3-12

荏原第四地域センター内

えばよん地域だより編集委員会